

研究成果の刊行・発表に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	出版年	DOI
笹子 敬洋、山内敏正	2. 本邦における2型糖尿病を対象とした大規模臨床試験	糖尿病	2022	https://doi.org/10.11213/tonyoby.65.518
Sasako T, Yamauchi T, Ueki K.	Intensified Multifactorial Intervention in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus.	Diabetes Metab J	2023	https://doi.org/10.4093/dmj.2022.0325
笹子 敬洋	3. 2型糖尿病と骨粗鬆症の接点	糖尿病・内分泌プラクティス	2023	https://doi.org/10.57554/a0019
Bouchi R, Kondo T, Ohta Y, Goto A, Tanaka D, Satoh H, Yabe D, Nishimura R, Harada N, Kamiya H, Suzuki R, Yamauchi T.	A consensus statement from the Japan Diabetes Society (JDS): a proposed algorithm for pharmacotherapy in people with type 2 diabetes.	J Diabetes Investig.	2022	10.1007/s13340-022-00605-x.
石井 雅通, 美代賢吾, 波多野賢二	FHIRを用いた診療テンプレート情報標準化への取り組み.	新医療	2022	(なし)
Masamichi Ishii	Clinical knowledge extraction utilizing real-world data derived from electronic medical records.	Nagasaki University's Academic Output SITE (NAOSITE)	2022	(なし)
Sugawara Y, Kanda E, Ohsugi M, Ueki K, Kashihara N, Nangaku M.	eGFR slope as a surrogate endpoint for end-stage kidney disease in patients with diabetes and eGFR > 30 mL/min/1.73 m ² in the J-DREAMS cohort.	Clin Exp Nephrol.	2023	10.1007/s10157-023-02408-z
Ohsugi M, Eguchi K, Thietje Mortensen J, Yamamoto Y, Ueki K.	Real-world use of glucagon-like peptide-1 receptor agonists in Japanese patients with type 2 diabetes: a retrospective database study (DEFINE-G).	Diabetes Res Clin Pract.	2023	10.1016/j.diabres.2023.110841.

Ohsugi M, Nitta D, Naito Y, Ueki K.	Epidemiological characteristics and risk factors for heart failure in Japanese patients with type 2 diabetes: A retrospective analysis of the J-DREAMS database.	J Diabetes Investig.	2025	doi: 10.1111/jdi.14378.
Yamada K, Ohsugi M, Ito Y, Uchida H, Lee T, Ueki K.	Retrospective database study on risk factors for diabetic retinopathy and diabetic kidney disease in Japanese patients with diabetes mellitus.	J Diabetes Investig.	2024	doi: 10.1111/jdi.14341. Epub 2024 Oct 30.
Yagome S, Ohsugi M, Sugiyama T, Bouchi R, Goto A, Ueki K.	Trends in prescription days and intervals between physician visits and their impact on glycemic control before and during the COVID-19 pandemic in Japan.	GHM Open.	2024	doi: 10.35772/ghmo.2023.01014.
Sugiyama T, Furuno T, Ichinose Y, Iwagami M, Ihana-Sugiyama N, Imai K, Kakuwa T, Rikitake R, Ohsugi M, Higashi T, Iso H, Ueki K.	Assessment of cancer risk associated with 7-nitroso-3-(trifluoromethyl)-5,6,7,8-tetrahydro[1,2,4]triazolo-[4,3-a]pyrazine-contaminated sitagliptin use: A retrospective cohort study.	J Diabetes Investig.	2024	doi: 10.1111/jdi.14281.
Sugawara Y., Kanda E., Hamano T., Itano S., Okada H., Tomori K., Watanabe Y., Asakura W., Isaka Y., Iseki K., Usui T., Suzuki Y., Tanaka M., Nishimura R., Fukami K., Matsushita K., Wada J., Watada H., Ueki K., Kashihara N., Nangaku M.	Guidelines for clinical evaluation of chronic kidney disease in early stages : AMED research on regulatory science of pharmaceuticals and medical devices.	Clin Exp Nephrol	2024	doi: 10.1007/s10157-024-02514-6

<p>Nishikage S., Hirota Y., Nakagawa Y., Ishii M., Ohsugi M., Maeda E., Yoshimura K., Yamamoto A., Takayoshi T., Kato T., Yabe D., Matsuhisa M., Eguchi J., Wada J., Fujita Y., Kume S., Maegawa H., Miyake K., Shojima N., Yamauchi T., Yokote K., Ueki K., Miyo K., Ogawa W.</p>	<p>Relation between obesity and health disorders as revealed by the J-ORBIT clinical information collection system directly linked to electronic medical records (J-ORBIT 1)</p>	<p>J Diabetes Investig</p>	<p>2025</p>	<p>doi: 10.1111/jdi.70021</p>
--	--	----------------------------	-------------	-------------------------------

学会等

発表者氏名	タイトル名	発表学会	発表地	発表年
岡崎 由希子、植木 浩二郎、笹子 敬洋、神坂遼、三宅 加奈、三好建吾、石塚直樹、大橋 靖雄、石井均、山内敏正、野田 光彦、門脇孝	2型糖尿病患者の合併症発症とQOLに関する検討：J-DOIT3試験のデータから	第37回日本糖尿病合併症学会・第28回日本糖尿病眼学会総会	京都	2022
笹子 敬洋、植木 浩二郎、三好 建吾、三宅 加奈、岡崎 由希子、山内 敏正、石塚直樹、野田 光彦、門脇 孝	シンポジウム「J-DOIT3 試験から考える 2 型糖尿病の合併症予防」	第37回日本糖尿病合併症学会	京都	2022
笹子 敬洋	イブニングセミナー「最近の臨床試験から考える 2 型糖尿病の合併症予防と薬剤選択」	第57回糖尿病学の進歩	東京	2023
大杉 満	シンポジウム「J-DREAMSで探る糖尿病合併症」	第57回糖尿病学の進歩、	東京	2023
大杉 満	シンポジウム「J-DREAMSによる糖尿病合併症の評価」	第37回日本糖尿病合併症学会・第28回日本糖尿病眼学会総会	京都	2022
大杉満	シンポジウム「糖尿病診療録直結型大規模レジストリJ-DREAMSを用いた糖尿病合併症抑制エビデンス創出」	第65回日本糖尿病学会年次学術集会	神戸	2022
大杉満	シンポジウム「J-DREAMSの現状と展望」	第65回日本糖尿病学会年次学術集会	神戸	2022
植木浩二郎	シンポジウム「コロナ禍から考えるこれからの糖尿病診療」	第95回日本内分泌学会学術総会	別府	2022
植木浩二郎	基調講演「「糖尿病」のない世界が来るその日まで」	第22回日本糖尿病インフォマティクス学会年次学術集会	徳島	2022
植木浩二郎	シンポジウム「AI・IoTを活用した糖尿病治療」	第37回日本糖尿病合併症学会・第28回日本糖尿病眼学会総会	京都	2022

植木浩二郎	シンポジウム「脳心血管疾患予防を 目指した糖尿病診療」	日本内科学会学術集 会「第50回内科学の展 望」	長崎	2022
植木浩二郎	教育講演「新型コロナ感染症と肥 満症」	第43回日本肥満学会・ 第40回日本肥満症治 療学会学術集会	那覇	2022
植木浩二郎	シンポジウム「Improvement of Diabetes Care by Big Data Analysis」, International Diabetes Federation Congress	International Diabetes Federation Congress 2022	リスボン	2022
美代賢吾	教育講演「医療ビッグデータ構築の 今」	第65回日本糖尿病学 会年次学術集会	神戸	2022
笹子 敬洋	受賞講演(リー賞)「糖尿病の併存 症の病態解明と合併症の治療法確 立に向けた研究」	第66回日本糖尿病学 会年次学術集会	鹿児島	2023
笹子 敬洋	研究奨励賞受賞講演「インスリン作 用の解明と糖尿病治療の確立に向 けた研究」.	第96回日本内分泌学 会学術総会	名古屋	2023
笹子 敬洋	クリニカルアワー「高齢社会における 糖尿病の合併症と併存症を念頭に 置いた治療」.	第96回日本内分泌学 会学術総会	名古屋	2023
岡崎 由希子、植 木 浩二郎、笹子 敬洋、神坂遼、三 宅 加奈、三好建 吾、石塚直樹、大 橋 靖雄、石井 均、山内敏正、野 田 光彦、門脇 孝.	「2型糖尿病患者のQOLとHbA1c目 標値達成の相関について:J-DOIT3 試験のデータから」	第38回日本糖尿病合 併症学会	岡山	2023
野田 光彦、植木 浩二郎、門脇 孝	シンポジウム「糖尿病の合併症抑止 のために至適な血糖・血圧・脂質の レベルとは—J-DOIT3の解析結果か ら」	第38回日本糖尿病合 併症学会	岡山	2023
植木浩二郎	シンポジウム「糖尿病学と医療学が ともに目指す道」	第66回日本糖尿病学 会年次学術集会	鹿児島	2023
植木浩二郎	特別講演「病態に基づく新しい糖尿 病治療」	日本臨床一般検査学 会第3回臨床一般セミ ナー	名古屋	2023

植木浩二郎	特別講演「糖尿病」のない世界を目指して」	第23回日本糖尿病インフォマティクス学会年次学術集	岐阜	2023
植木浩二郎	シンポジウム「J-DOIT3」	KDIGO Implementation Summit on Diabetes Management in Chronic Kidney Disease: From Primary to Collaborative Care	香港	2023
植木浩二郎	会長企画「日本糖尿病学会が日本糖尿病協会に期待する連携」	第10回日本糖尿病協会年次学術集会,	京都	2023
植木浩二郎	特別講演「健康寿命の最大化を目指した2型糖尿病薬物療法の考え方」	第23回日本内分泌学会四国支部学術集会	高知	2023
植木浩二郎	特別講演「2型糖尿病治療の新展開」	第24回日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会	東京	2023
植木浩二郎	Meet the Expert 「Impact of comprehensive management of type 2 diabetes on the prevention of diabetic complications」	IDF Virtual Congress	オンライン	2023
大杉満	診療録データベースとデジタルヘルス技術を用いた糖尿病の個別化診療	第58回糖尿病学の進歩	京都	2024
大杉満	シンポジウム2 デジタル技術を駆使した糖尿病・生活習慣病研究「診療情報を活用する糖尿病データプラットフォーム・J-DREAM」	第8回日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会年次学術集会	富山	2023
大杉満	共同企画13 デジタルヘルスの治療への展開「糖尿病レジストリーの構築・J-DREAMSの経験」	第43回医療情報学連合大会・第24回日本医療情報学会学術大会	神戸	2023
大杉満	会長企画シンポジウム「健康・医療データを駆使する糖尿病の発症・重症化予防の未来」J-DREAMSからみる糖尿病診療の現状と課題」	第23回日本糖尿病インフォマティクス学会年次学術集会	岐阜	2023
大杉満	シンポジウム3 Big data, Real World 研究が変える糖尿病臨床「J-DREAMSの展望と課題」	第66回日本糖尿病学会年次学術集会	鹿児島	2023
大杉満	シンポジウム2 低血糖の重症化リスクと治療オプションを考える「J-DREAMSデータから考える低血糖の実態」	第66回日本糖尿病学会年次学術集会	鹿児島	2023

大杉満、新田 大介、内藤 祐介、植木 浩二郎	ワークショップ14心血管疾患「日本人2型糖尿病患者における心不全に関するJ-DREAMSを用いた実態調査」	第38回日本糖尿病合併症学会	岡山	2023
大杉満、山田康太、伊藤勇一郎、内田寛樹、李拓海、植木浩二郎	一般演題・口頭、DKD(臨床)1「J-DREAMSを用いた日本人糖尿病患者における、経時的eGFR低下の危険因子の探索」	第66回日本腎臓学会学術総会	横浜	2023
大杉満	出発点は初心のありか 会長講演	第24回日本糖尿病インフォマティクス学会年次学術集会	東京	2024
大杉満	糖尿病データプラットフォーム・J-DREAMS	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2024
植木浩二郎	「糖尿病」のない世界を目指して～糖尿病学の挑戦～	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2024
植木浩二郎	糖尿病の新しい治療	第97回日本内分泌学会学術総会	横浜	2024
植木浩二郎	糖尿病診療の現況	第35回日本医学会公開フォーラム	東京	2024
植木浩二郎	大規模臨床研究と大規模レジストリからみる糖尿病性網膜症の現状と対策	第30回日本糖尿病眼学会総会	東京	2024
植木浩二郎	糖尿病関連腎臓病の克服	第67回日本腎臓学会学術総会	横浜	2024
植木浩二郎	インスリン作用と体質制御	第74回日本体質医学会総会	東京	2024
植木浩二郎	個別化医療の確立に向けて	第39回日本糖尿病合併症学会	茨城	2024
植木浩二郎	Towards the establishment of 10 million personalized diabetes treatments	International Conference on Diabetes Mellitus	韓国	2024
植木浩二郎	「糖尿病」のない世界を目指して	第59回糖尿病学の進歩	沖縄	2025

植木浩二郎	2型糖尿病の病態と個別化医療	第59回糖尿病学の進歩	沖縄	2025
野田光彦、植木浩二郎、門脇孝	糖尿病合併症の治療戦略—包括的管理	第39回日本糖尿病合併症学会	茨城	2024
岡崎 由希子, 植木 浩二郎, 笹子敬洋, 三宅 加奈, 三好 建吾, 石塚直樹, 大橋 靖雄, 石井 均, 山内 敏正, 野田 光彦, 門脇 孝	2型糖尿病患者の糖尿病治療満足度・糖尿病関連distressとHbA1c目標値達成の相関について: J-DOIT3試験のデータから	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2024
岡崎 由希子	教育講演(専門医更新のための指定講演) 糖尿病とQOL/PRO	第67回日本糖尿病学会年次学術集会	東京	2024

Webサイト等で本研究班の成果物(作成に貢献した物を含む)が公表・引用されている主な資料

成果物	公表・引用されている資料、会議	発行元、開催元	URL
該当なし			